

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 2 月 18 日(2025.2.18)

【公開番号】特開 2023-88380(P2023-88380A)
【公開日】令和 5 年 6 月 27 日(2023.6.27)
【年通号数】公開公報(特許)2023-119
【出願番号】特願 2021-203050(P2021-203050)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 7 日(2025.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
表示手段を備え、
通常状態と、該通常状態よりも前記有利状態に制御されやすい特別状態と、に制御可能
であり、

前記特別状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示の可変表示
時間の方が前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示の
可変表示時間よりも短く、

30

前記表示手段は、

前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に、第 1
期間に亘って、前記有利状態に制御される旨を報知する態様で装飾識別情報を前記有利状
態に制御される旨を報知される前の装飾識別情報と比較して最大に拡大表示することが可
能であり、

前記特別状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に、前記
第 1 期間よりも長い第 2 期間に亘って、前記有利状態に制御される旨を報知する態様で装
飾識別情報を前記有利状態に制御される旨を報知される前の装飾識別情報と比較して最大
に拡大表示することが可能であり、かつ当該第 2 期間中に前記通常状態において前記有利
状態に制御されることが決定された可変表示中に装飾識別情報を拡大表示するときには伴
わない特殊動作を伴わせて装飾識別情報を拡大表示することが可能であり、

40

前記通常状態において前記有利状態に制御される旨を報知するときに表示される装飾識
別情報同士の表示位置と、前記特別状態において前記有利状態に制御される旨を報知する
ときに表示される装飾識別情報同士の表示位置と、が異なる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【 0 0 0 6 】

(A) 可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
表示手段を備え、

通常状態と、該通常状態よりも前記有利状態に制御されやすい特別状態と、に制御可能
であり、

前記特別状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示の可変表示
時間の方が前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示の
可変表示時間よりも短く、

前記表示手段は、

前記通常状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に、第 1
期間に亘って、前記有利状態に制御される旨を報知する態様で装飾識別情報を前記有利状
態に制御される旨を報知される前の装飾識別情報と比較して最大に拡大表示することが可
能であり、

10

前記特別状態において前記有利状態に制御されることが決定された可変表示中に、前記
第 1 期間よりも長い第 2 期間に亘って、前記有利状態に制御される旨を報知する態様で装
飾識別情報を前記有利状態に制御される旨を報知される前の装飾識別情報と比較して最大
に拡大表示することが可能であり、かつ当該第 2 期間中に前記通常状態において前記有利
状態に制御されることが決定された可変表示中に装飾識別情報を拡大表示するときには伴
わない特殊動作を伴わせて装飾識別情報を拡大表示することが可能であり、

前記通常状態において前記有利状態に制御される旨を報知するときに表示される装飾識
別情報同士の表示位置と、前記特別状態において前記有利状態に制御される旨を報知する
ときに表示される装飾識別情報同士の表示位置と、が異なる、

20

ことを特徴とする。

30

40

50